

14 人知的財産G

JP-VM-B-14-018367

13

(41)

昭和十四年 實用新案出願公集第一八三六七號

第二十六類 一、釘

昭和三十八年八月三十日
昭和三十九年八月三十日
昭和四十年八月三十日
昭和四十一年八月三十日
昭和四十二年八月三十日
昭和四十三年八月三十日
昭和四十四年八月三十日
昭和四十五年八月三十日
昭和四十六年八月三十日
昭和四十七年八月三十日
昭和四十八年八月三十日
昭和四十九年八月三十日
昭和五十年八月三十日
昭和五十一年八月三十日
昭和五十二年八月三十日
昭和五十三年八月三十日
昭和五十四年八月三十日
昭和五十五年八月三十日
昭和五十六年八月三十日
昭和五十七年八月三十日
昭和五十八年八月三十日
昭和五十九年八月三十日
昭和六十年八月三十日
昭和六十一年八月三十日
昭和六十二年八月三十日
昭和六十三年八月三十日
昭和六十四年八月三十日
昭和六十五年八月三十日
昭和六十六年八月三十日
昭和六十七年八月三十日
昭和六十八年八月三十日
昭和六十九年八月三十日
昭和七十年八月三十日
昭和七十一年八月三十日
昭和七十二年八月三十日
昭和七十二年八月二十二日

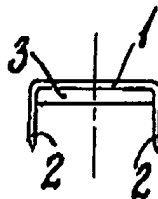
大阪府東成區南中道町四丁目四十三番地
出願人 將家者 奥與三郎
大阪市西區江戸堀南通一丁目四十四番地
江戶橋ビルディング二階
代理人 辨理士 藤江政太郎

連續紙綴針

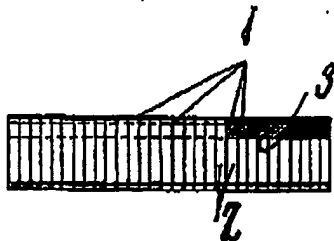
■面ノ略解 第一圖ハ本案連續紙綴針ノ正面圖第二圖ハ同上側面
圖ニシテ一部縦斷シテ示シタルモノ第三圖ハ本案ノ料面圖ナリ
實用新案ノ性質、作用及效果ノ要領 本案ハ帶狀金屬線工ヲ□型
ニ折曲シテ綴込脚ニシテ形成シ之ヲ「ヤンネル」形ニ多數並接シ
兩綴込脚ニ中間ニ薄片ニシテ挟着シテ前記多數ノ□型綴針工ヲ「デ
ヤンネル」狀ニ保持シタル連續紙綴針ノ構造ニ存ス

本案ハ前記ノ如ク□型ニ折曲シタル金屬針^①ノ兩脚^②之間ニ紙、
「セルロイド」其他ニテ形成セル彈片^③ヲ挿入シテ各針片ヲ該彈片
ノ兩側緣ニテ保持シ之ヲ「チャンネル」狀ニ形成シタルヲ以テ金屬
針ハ個々ニ分離スルコトナク常ニ彈片上ニ連續のニ並接セシメ得
タレ取扱上尙ニ便利ニシテ又綴込機ニ挿入スルトキハ單ニ該彈片
互ヲ拔取レバ可ナルヲ以テ其ノ操作簡易ナリ而シテ彈片^④ヲ集合
針體ノ全長ヨリ長クナシ其ノ一端ヲ少シク露出セシメ置クトキハ
取扱上並ニ綴込機ニ挿入上更ニ便利多シ

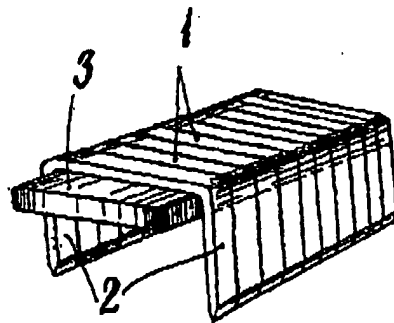
圖一第



圖二第



第三圖



本条ハ從來品ノ如ク針體表面ニテ連接セルモノノ如ク表面ニ錆ヲ生セシムル虞レナク又綴込機ヲ使用シテ紙類ヲ綴込ムニ際シテハ針體ハ連續體ニ非ラサレハ綴込機ヲ損傷セシメス綴込容易ナル特徴ヲ有ス

登録請求ノ範圍 圖面ニ示ス如ク□型ニ折曲形成セル金屬針 I ヲ多數「チャンネル」狀ニ並接シ該金屬針 I ノ各兩綴込脚 a ノ内側間ニ彈片 B ヲ挾着セシメテ多數ノ□型金屬針 I ヲ連續狀ニ保持シテ成ル連續紙綴針ノ構造

「精神の成行」